

# ゆうゆう

社会福祉法人 育成会  
いわき市常磐下船尾町東作51  
TEL (0246) 43-4466  
FAX (0246) 43-4466

発行責任者  
理事長 酒主照之

## いわき育成園

育成園内にて



## いわき希望の園

ニューうおしんにて



# 2007年 新年会!!

## いわき学園

古滝屋にて



## いわき光成園

五浦観光ホテルにて



自立支援法が制定されて、一年が経過しました。また、それにもなう種々の制度が生まれ、行政の描く障害者福祉政策の目指す所が姿となつて現れてきたような気がいたします。例えていえば、霧がだんだん晴れてきて、向かうところの景色が見え出したといつたところでしようか。ただし、それでも全容が明らかになつたわけではありません、今後どのような制度が出てくるのか、あるいは修正がどのようになされるのか未だに分かりません。このように、前途に予想がつかないところが、自立支援法の実体であり、対応が難しい点であるといえるのではないでしょうか。

一方、介護保険制度を下敷きにしていることは明らかで、そのレールに沿つて進むとすれば、あまり期待できないことだけは、はつきりしています。なぜなら、老人に対する金銭的な負担が日を追つて増えていたことを思えば、障がい者に対するそれも増えています。

堵と心強さを感じます。長い

ことには、十分考えられるからです。しかし、このような流れを変えようという声があまり聞こえてこないのはどうしてでしょうか。声に出さなければ、制度は変わりません。多くの人たちの声が、流れを変えていく原動力になることを、改めて思い起こしたいものです。

程度区分によつて受けられるサービスが異なること、入所施設利用に制限を設けたことは、自立支援法の大きな特色でもあります。

当法人でも入所施設の利用者を程度区分によつて、他のサービスに振り替える必要に迫られています。まだ程度区分が最終的に決定していくには三通りあるといわれます。第一には「本人が働いて、経済的に自立すること」。第二には「保護者がサポートすること」。第三として「税金に期待すること」。いまや第一はもちろん、第二のケースも求められているような気がいたします。

利用者本人の幸福すなわち福祉について、真剣に考えなければならないときなのです。

## 地域で暮らす

社会福祉法人育成会 理事長 酒主照之

いくことは、十分考えられるからです。

しかし、このような流れを

間、入所施設を利用した人たちが地域に出るのには、勇気がいるかもしれません。使用者本人はきっと、普通に地域生活で暮らしたいと願っているのではないでしょか。そのような意味から考えれば、自立支援法は、障がい者の側に立つた意味ある法律なのかもしれません。そして、地域移行した人たちが心豊かな生活を送るために、どのような支援ができるかを考えるのが事業所に他なりません。「地域移行してよかつた」といわれるような運営を心がけたいと思つております。

福祉制度を維持する方法には三通りあるといわれます。

「地域生活の支援」を展開していきたいと考えております。

地域生活に必要なサービスや資源の確保、調整においてケアマネジメントを展開したいと考えておりますが、地域生活をコーディネートしていく上で、関係機関の方との連携、ネットワークが最も重要なことで、この場をお借りしまして、御協力、御支援を賜りたいと存じます。

又、ライフサポートセンター「ゆう・ゆう」が育成会の地域生活支援の拠点となるべく、ケアホームを4月より展開致します。現在のグループホーム4箇所（ひまわり・みのり・木の実・えぼっく）に加え、常磐上矢田にての、えぼっくⅡを加え、計5箇所のGH・CH一体型の事業所となります。バックアップ体制としまして、当法人内、各事業所の協力を得た上でケアをしていきますので宜しく御願い申し上げます。



平成19年度、4月よりライフサポートセンター「ゆう・ゆう」が相談支援事業所として、認可を受ける運びとなりました。地域内の障がいを持つ方のライフステージにおける各種相談を受けコーディネートをすると共に社会福祉法人育成会の利用者、保護者の方のニーズでもある「地



納豆班



煎餅班



エステー班



製麺班



創作班



椎茸班



餅つき 12/28(木)



おいしいよ♡

## いわき光成園

節分祭 2/3(土)

鬼は外  
福は内!!

元施設職員が現在、湯本町三函で食堂を開いており、先日、利用者さんと一緒にうどんを食べに行ってきました。久しぶりの再会に、みんな大喜びでした。

近くにお越しの際は、ぜひ寄ってみてはどうでしょうか……。

## 活動紹介

## いわき希望の園

## いわき育成園



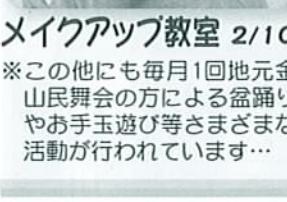
IT講習 11/25



餅つき体験 12/16



メイクアップ教室 2/10

作業班  
陶芸自由創作  
の作業風景機能班  
手先の  
機能訓練歩行班  
歩行トレーニングお菓子作り  
(いちご大福) 2/17

※この他にも毎月1回地元金  
山民舞会の方による盆踊り  
やお手玉遊び等さまざまな  
活動が行われています…

のなど存在せず、人間もま  
た必要とされているからこ  
そ存在しているはずで、だ  
から、私達には、その思  
いを裏切らない生き方をする  
義務があると、私は思う。

あり方が問題となっている  
今、この様な計画が取り上  
げられたことは当然なのか  
かもしれない。交通事故等で  
物は数えきれず、そのたび  
に私は人間の存在意義とは  
何かを考えてしまう。しか  
し、地球上に必要なもの  
など存在せず、人間もま  
た必要とされているからこ  
そ存在しているはずで、だ  
から、私達には、その思  
いを裏切らない生き方をする  
義務があると、私は思う。

自然と人との共生、その  
あり方が問題となっている  
今、この様な計画が取り上  
げられたことは当然なのか  
かもしれない。交通事故等で  
物は数えきれず、そのたび  
に私は人間の存在意義とは  
何かを考えてしまう。しか  
し、地球上に必要なもの  
など存在せず、人間もま  
た必要とされているからこ  
そ存在しているはずで、だ  
から、私達には、その思  
いを裏切らない生き方をする  
義務があると、私は思う。

市田人町の荷路夫（にちぶ）  
地区で、少し変わった道路  
が造られている。その名も  
エコロード。荷路夫地区は  
沢山の自然が残っている場  
所であるため、動・植物に  
配慮した整備が行われてい  
るのだ。例えば、野生動物  
を守るために動物用の横断  
トンネルを造るなど、様々  
な工夫がなされている。

未  
来

## いわき学園

## 一人暮らし老人宅訪問



3月2日(金)下船尾地区の民生委員の協力のもと、いわき学園・いわき光成園の合同で下船尾地区一人暮らし老人宅を訪問しました。今回は18件のお宅にあやまし、桃の節句にちなんだ弁当といわき学園で製造しているメロンパンやラスクを届けています。皆さん大変喜んで頂けました。



## いわき希望の園

## 『金山EM友の会茶和会』参加



いつもありがとうございます!

金山EM友の会毎月第3水曜日に開かれている茶和会。参加している会員の方のお話を聞いたり、EMに関するほかし作り、またEMで作るキムチ・野菜づくりなど毎回しく、参考になる茶和会に参加・懇談しております。そこで施設で作るEM石けんやほかしも販売させていただき、毎回たくさんの方に購入して頂き、絶賛販売中です。

いわき  
育成園第5回  
コロロ  
研修

自閉症児・者への専門的な支援について学ぶ、今年度第5回となる「コロロ研修」が2月10日に行なわれました。

今回のテーマは「汎化トレーニング」について。

汎化とは、いつでも・どこでも・誰とでも、反応格差なく、適応行動が取れるというもの。トレーニングを進めるにあたってのポイント等を事例を上げて分かりやすく解説して頂きました。引き続き午後からは、日中活動で取り組んでいる歩行トレーニングの実技を行なっております。

いきます。  
楽しい情報をお届けして  
あります。  
あることと思いますが、  
これからも最新の情報、  
一年間、ご愛読いただき  
ありがとうございました。  
来年度も、自立支援法

もうすぐ春ですね。  
この冬は、初雪なしで、  
春一番が吹きそうです。  
冬はどこへいったのやら……  
「ゆうゆう」も、今年度  
は最後の発行となります。

**編  
集  
後  
記**



常磐上矢田地区に日本自転車振興会からの補助を受け、今年1月より工事着工しておりましたグループホームが竣工間近となっております。多目的ホールに続き上矢田地区には2棟目の建築となり、車椅子でも移動可能な段差の少ないバリアフリー住宅となっております。